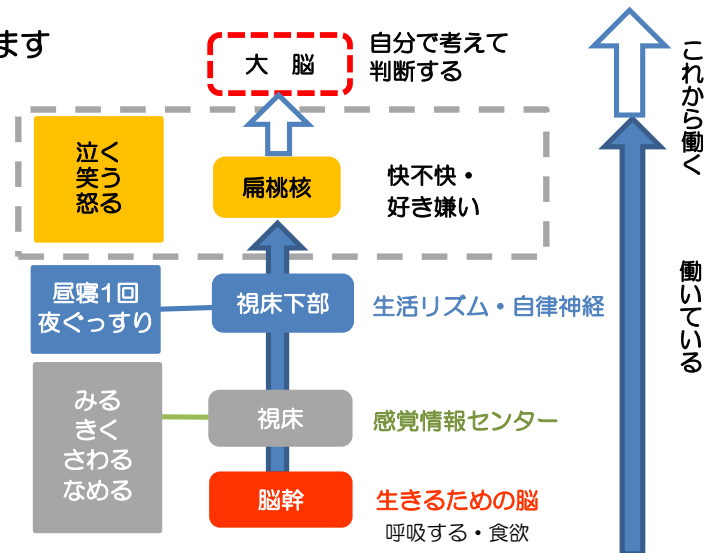


# 1～2歳児 ～ひとりでできることが増えていきます～

## 1 「自分でやりたい!」という意思が出てきます

快・不快や好き嫌いの感情を表現することができるようになり、泣く・笑う・怒るといった表現がはっきりしてきます。  
また「自分でやりたい」という意思も少しずつ出てきて、感情で伝えるようになります。



## 2 自分で考えて判断する脳(大脳)が育ち始めます 言葉を話しはじめます

二本足で歩く・言葉を使う・道具を使うことは人間にしかできません。1歳頃からできるようになってきます。

「はいはい」→「つかまり立ち」→「つたい歩き」→「ひとり歩き」と順番に体の動かし方や使い方を体験しながら、脳で学習していきます

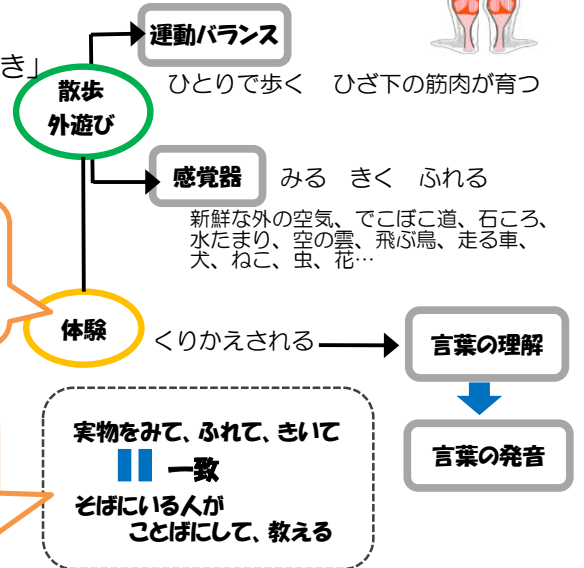


何かを伝えたい気持ちと、伝えたい人の存在が言葉を育てます。

好きなことや楽しいことを、たくさん体験させてあげましょう。

『目の前にあるのは〇〇』と物に名前があることを理解していきます。

子どもが興味を示したら「〇〇だね」と話しかけましょう。



## 3 自分の意志でオシッコをためる力を育てましょう

トイレトレーニングの開始は、おしっこをためておけるようになり、排尿の間隔が2時間くらいあいてきた時が目安です。詳しくは、24、25ページに紹介しています。

## 4 「手づかみ食べ」から「道具を使った食事」へ

手や指先の細かい動きが、できるようになってきました。手づかみ食べからそろそろ自分で、スプーンやフォークを使って口まで運ぶ練習を始めましょう。最初はうまくいきませんが、自分で食べる意欲を大切にしつつ練習しましょう。

飲み物は、コップで飲む練習をしましょう。浅めのコップに少なめに入れて手で支えてあげましょう。

手先を使った遊びは、道具を使う練習にもなります。ぐるぐるお絵かき、なぐり書き、親指と人差し指でつまんだり、ひっぱったり。あそびに取り入れていきましょう。